

仁摩小学校での読み聞かせボランティア

食と子ども系列 保育モデル

保育モデルでは、保育技術検定に積極的に挑戦しています。保育技術検定は4種目あり、3年生は「言語表現技術2級」の受検を通して、絵本の読み聞かせ技術を身に付けることができました。

そこで、これまで身に付けた技術で地域貢献活動に発展できないかと検討していたところ、仁摩小学校での読み聞かせボランティアに参加する機会をいただき、10月6日(木)8:15から1年生教室で絵本の読み聞かせをしました。

絵本の選定にあたっては、仁摩図書館のスタッフのみなさまに協力いただき、「秋」をテーマにした絵本を紹介してもらいました。紹介していただいた絵本は、以下の本です。

「あたまにかきのき」いもとようこ 文・絵 (株式会社 金の星社)

仁摩小学校では月に2回程度、仁摩地区の読み聞かせボランティアの方や仁摩図書館のスタッフの方が絵本の読み聞かせ活動(おはなしのとびら)をしていらっしゃいます。その活動に、今後も継続して参加する予定です。



作品の中の「絵」が見やすいように実物投影機(書画カメラ)をつかって読みました。みなさんと集中して静かに聞いてくださいました。

読み終わった後、1年生のみなさんと交流する時間を持つことができました。今後は、課題研究で取り組んでいる手作り絵本なども紹介したいと考えています。

